

市議会の動き

(令和7年5月～7月)

第174号

令和7年8月
小平市議会事務局

目 次

議会の記録	1
会議の内容と結果	
幹事長会議	3
議会運営委員会	8
昭和病院企業団議会	1 2
湖南衛生組合議会	1 2
小平・村山・大和衛生組合議会	1 2
東京都十一市競輪事業組合議会	1 3
東京都四市競艇事業組合議会	1 3
東京たま広域資源循環組合議会	1 3
多摩六都科学館組合議会	1 4
東京都後期高齢者医療広域連合議会	1 4
東京都三多摩地区消防運営協議会	1 5
三多摩上下水及び道路建設促進協議会	1 6
三鷹・立川間立体化複々線促進協議会	2 3
多摩地域都市モノレール等建設促進協議会	2 4
多摩北部都市広域行政圏協議会	2 5
全国市議会議長会	2 5
東京都市議会議長会	2 7
議会報告会	
市民と議会の意見交換会	2 8
議員表彰	2 9
参考資料	
会議の状況	3 0
委員派遣の状況	3 2
図書室だより	3 3
その他	
視察来庁の状況	3 3
一部事務組合等議会議員・協議会等委員	3 4

議 会 の 記 録

- 5月13日（火） 幹事長会議（臨時）
- 14日（水） 東久留米市議会議員視察来庁（地域包括ケア推進計画（高齢者保健福祉計画・第9期介護保険事業計画）について）
- 17日（土） 市民と議会の意見交換会
- 20日（火） 総務委員会（新宿区視察）
全国市議会議長会定期総会
- 21日（水） 生活文教委員会（東村山市視察）
- 22日（木） 厚生委員会（市内視察）
- 23日（金） 環境建設委員会（日の出町視察）
- 26日（月） 幹事長会議
三多摩上下水及び道路建設促進協議会総会
- 27日（火） 小平・村山・大和衛生組合議会臨時会
- 29日（木） 議会運営委員会
東京都市議会議長会定例総会
東京都三多摩地区消防運営協議会通常総会
- 6月 3日（火） 6月定例会初日
議会運営委員会（臨時）
幹事長会議（臨時）
- 4日（水） 6月定例会2日目（一般質問）
- 5日（木） 6月定例会3日目（一般質問）
- 6日（金） 6月定例会4日目（一般質問）
- 10日（火） 総務委員会
- 11日（水） 生活文教委員会（市内視察あり）
- 12日（木） 厚生委員会
- 13日（金） 環境建設委員会（市内視察）
- 17日（火） 広聴広報特別委員会
- 18日（水） 都市基盤整備調査特別委員会
- 19日（木） 公共施設マネジメント調査特別委員会
- 20日（金） 小平市都市計画マスタープラン全体構想特別委員会
- 23日（月） 幹事長会議
- 24日（火） 議会運営委員会
- 27日（金） 6月定例会最終日
広聴広報特別委員会
- 7月7日（月） 東京都十一市競輪事業組合議会臨時会
東京都四市競艇事業組合議会臨時会

- 1 4 日（月） 広聴広報特別委員会
- 2 2 日（火） 東京たま広域資源循環組合議会臨時会
多摩北部都市広域行政圏協議会審議会
- 2 3 日（水） 多摩六都科学館組合議会臨時会
- 2 5 日（金） 湖南衛生組合議会臨時会
- 2 8 日（月） 三鷹・立川間立体化複々線促進協議会総会
多摩地域都市モノレール等建設促進協議会総会
- 2 9 日（火） 昭和病院企業団議会臨時会
- 3 0 日（水） 三多摩上下水及び道路建設促進協議会第2委員会
- 3 1 日（木） 東京都後期高齢者医療広域連合議会臨時会
三多摩上下水及び道路建設促進協議会第3委員会

幹事長会議

令和7年5月13日（火） 臨時

1 協議事項

(1) 議会人事について……決定

- ① 議長、副議長、監査委員について
- ② 常任委員会等の会派別人員調整について
- ③ 特別委員会の設置について

2 その他

(1) 侵害情報の通知書兼送信防止措置依頼書について

令和7年5月26日（月）

1 市長報告事項……了承

(1) 6月定例会提出議案等について

初日提出予定議案6件

補正予算1件、条例5件

(2) 本日の報告事項

- ① 議会の指定議決に基づき専決処分した損害賠償の額の決定等について
- ② 定期監査及び例月現金出納検査の結果について
- ③ 令和6年度小平市一般会計繰越明許費について
- ④ （仮称）小平市地域福祉計画及び福祉のまちづくり推進計画策定の基本方針について

令和7年5月26日（月）

1 議長報告事項……了承

(1) 議員提出議案、請願、陳情の受付等について

議員提出議案の受理……3件（予定を含む）

第20号 都市基盤整備調査特別委員会の設置について

第21号 公共施設マネジメント調査特別委員会の設置について

第22号 小平市都市計画マスタープラン全体構想特別委員会の設置について

陳情の受理……2件

第23号 修学旅行の行き先として大阪・関西万博を選定しないことを求めることについて

第24号 小平市議会における理事者の発言の妥当性等を求めることについて

(2) 常任委員会委員・一部事務組合議会議員等名簿の確認について

(3) 令和7年度議会行事予定表の修正について

（5月29日の議会運営委員会において、協議・決定予定）

(4) 常任委員会の行政視察の日程について

6月定例会中の各委員会で下記日程を協議し方向づけをする。

10月22日（水）～24日（金）（総務委員会、生活文教委員会）

10月29日（水）～31日（金）（厚生委員会、環境建設委員会）

(5) 当面の特別委員会の日程について

- ① 広聴広報特別委員会
6月17日（火）午前9時から
- ② 都市基盤整備調査特別委員会
6月18日（水）午前9時から
- ③ 公共施設マネジメント調査特別委員会
6月19日（木）午前9時から
- ④ 小平市都市計画マスタープラン全体構想特別委員会
6月20日（金）午前9時から

(6) 全国市議会議長会の表彰伝達について（5月20日付）

議員10年以上……中江美和議員、吉本ゆうすけ議員

(7) 小平町親善訪問について

- ① 日 程 8月30日（土）～9月1日（月）2泊3日
- ② 参加者 議長（団長）、厚生委員長、外山まなみ議員、深谷幸信議員、岩本 誠議員、
柴尾ひろみ議員
- ③ 同行者 小林洋子市長、後藤 仁地域振興部長
- ④ 随行者 前田昌彦次長補佐
- ⑤ 結団式 6月5日（木）（本会議3日目）

※午後の第1回目の休憩時（第2委員会室）

(8) 一部事務組合議会に関する口頭報告について

- ① 日 時 本会議初日散会後
- ② 場 所 議場（報告は演壇を使用、質疑応答は自席で）
- ③ 順 序 小平・村山・大和衛生組合→東京都十一市競輪事業組合・東京都四市競艇事業組合

(9) 新規採用市職員の議会傍聴研修について

6月4日（水）（本会議2日目）午前9時から10時頃（新職員等20人）

(10) 写真の撮影について

市議会ホームページのプレゼンテーションエリアに掲載する全議員集合写真及び各常任委員会の集合写真撮影

※本会議初日（6月3日）散会後

(11) 東京都道路整備事業推進大会への参加について

日 時 10月21日（火）

(12) 東京河川改修促進連盟総会及び促進大会への参加について（予定）

- ① 日 時 8月7日（木）午後1時から
- ② 場 所 調布市グリーンホール
- ③ 集 合 開会時刻までに各自で現地に集合願います。

(13) 議場の説明員席の変更について

2 協議事項

(1) 令和6年度決算特別委員会参考資料集の加除要望について……継続協議

① 受付期限：6月6日（金）まで

② 担 当：馬場係長

③ 配付予定日：10月7日（火）

(2) 議席の変更について……決定

(3) 侵害情報の通知書兼送信防止措置依頼書について……継続協議

(4) 各会派幹事長提出の議員提出議案の調整について（あれば）

3 その他

(1) 令和8年度「議会費関係予算」要望について

(2) 議会におけるハラスメント防止に係る取組について

(3) 委員会中継設備の設置について

(4) 東京河川改修促進連盟総会及び促進大会への参加者について

(5) 所信表明の申出について

令和7年6月3日（火） 臨時

1 市長報告事項……了承

(1) 追加提出議案について

議案第 31 号 小平市監査委員の選任につき同意を求めることについて

令和7年6月23日（月）

1 市長報告事項……了承

(1) 6月定例会提出議案等について

最終日提出予定議案 なし

(2) 本日の報告事項

① 例月現金出納検査の結果について

② 小平市公共施設等総合管理計画及び小平市公共施設マネジメント推進計画策定の基本方針について

③ 小平市土地開発公社の予算及び決算について

④ 第五次小平市男女共同参画推進計画策定の基本方針について

⑤ 公益財団法人小平市文化振興財団の予算及び決算について

⑥ 小平市地域包括ケア推進計画策定の基本方針について

⑦ 小平市障がい者計画、第八期小平市障害福祉計画及び第四期小平市障害児福祉計画策定の基本方針について

令和7年6月23日（月）

1 議長報告事項……了承

(1) 議員提出議案、請願、陳情の受付等について

陳情の受理……1件

第 16 号 中央公園グラウンド改修計画について意見を聞く機会を設けることと多目的エリアの人工芝化見直しを求めることについて

- (2) 令和7年度議会行事予定表の修正について
(6月24日の議会運営委員会において、協議・決定予定)
- (3) 常任委員会の行政視察日程について
10月22日(水)から10月24日(金)まで
総務委員会、生活文教委員会
10月29日(水)から10月31日(金)まで
厚生委員会、環境建設委員会
- (4) 常任委員会の視察について
- ① 総務委員会の管外視察について
8月25日(月)(閉会中特定事件調査)
調査事項: 書かない窓口について
視察先(予定): 青梅市
- ② 環境建設委員会の管外視察について
8月28日(木)(閉会中特定事件調査)
調査事項: エコプラザ西東京の取組について
視察先(予定): エコプラザ西東京(西東京市)
- (5) 当面の特別委員会の日程について
広聴広報特別委員会
- ① 6月27日(金) 本会議閉会后
② 7月14日(月) 午前9時から
- (6) 昭和病院企業団構成市市議会議員の病院機能等の説明・施設見学会の開催について
- ① 日 時 7月18日(金) 午前9時30分から
② 場 所 公立昭和病院 本館2階講堂
③ 集 合 開会時刻までに各自で現地に集合願います。
- (7) 東京河川改修促進連盟総会及び促進大会への参加について
- ① 日 時 8月7日(木) 午後1時から
② 場 所 調布市グリーンホール
③ 集 合 開会時刻までに各自で現地に集合願います。
- (8) 東京都道路整備事業推進大会への参加について
- ① 日 時 10月21日(火) 午後1時から
② 場 所 砂防会館 別館1階 シェーンバッハ・サボー
③ 集 合 開会時刻までに各自で現地に集合願います。
- (9) 文書質問書及び回答書の受理について
- (10) 議会報告会での意見等に関する回答及び取扱いの公表について
- (11) 議長の議長会等の役員への就任について
市議会議員共済会代議員

2 協議事項

- (1) 令和6年度決算特別委員会参考資料集の加除要望について……決定
(2) 小平市議会議員研修会について……継続協議

① 日 時 令和8年2月4日（水）の全員協議会終了後

② 講演テーマと講師について

※ 要望がある場合は、8月15日（金）までに、事務局へ連絡願います。

(3) 令和8年度「議会費関係予算」要望について……継続協議

(4) 侵害情報の通知書兼送信防止措置依頼書について……決定

(5) 各会派幹事長提出の議員提出議案の調整について（あれば）

3 その他

(1) 昭和病院企業団構成市市議会議員の病院機能等の説明・施設見学会の参加者について

(2) 東京都道路整備事業推進大会への参加者について

(3) 議会におけるハラスメント防止に係る取組について

令和7年5月29日（木）

1 市長報告事項……了承

(1) 6月定例会提出議案等について

初日提出予定議案6件

補正予算1件、条例5件

(2) 本日の報告事項

（令和7年5月26日の幹事長会議における報告と同様の6項目）

2 議長報告事項……了承

(1) 令和6年度決算特別委員会参考資料集の加除要望について

※幹事長会議にて依頼済み

① 受付期限：6月6日（金）まで

② 担 当：馬場係長

③ 配付予定日：10月7日（火）

(2) 当面の特別委員会の日程について

① 広聴広報特別委員会

6月17日（火）午前9時から

② 都市基盤整備調査特別委員会

6月18日（水）午前9時から

③ 公共施設マネジメント調査特別委員会

6月19日（木）午前9時から

④ 小平市都市計画マスタープラン全体構想特別委員会

6月20日（金）午前9時から

(3) 全国市議会議長会の表彰伝達について（5月20日付）

議員10年以上……中江美和議員、吉本ゆうすけ議員

(4) 小平町親善訪問について

① 日 程 8月30日（土）～9月1日（月）2泊3日

② 参加者 議長（団長）、厚生委員長、外山まなみ議員、深谷幸信議員、

岩本 誠議員、柴尾ひろみ議員

③ 同行者 有川知樹副市長、後藤 仁地域振興部長

④ 随行者 前田昌彦次長補佐

⑤ 結団式 6月5日（木）（本会議3日目）

※午後の第1回目の休憩時（第2委員会室）

(5) 新規採用市職員の議会傍聴研修について

6月4日（水）（本会議2日目）午前9時から10時頃（新職員等20人）

(6) 写真の撮影について

市議会ホームページのプレゼンテーションエリアに掲載する全議員集合写真及び各常任委員会の集合写真撮影

※本会議初日（６月３日）散会后

(7) 東京都道路整備事業推進大会への参加について

日 時 １０月２１日（火）

(8) 東京河川改修促進連盟総会及び促進大会への参加について（予定）

① 日 時 ８月７日（木）午後１時から

② 場 所 調布市グリーンホール

③ 集 合 開会時刻までに各自で現地に集合願います。

(9) 議場の説明員席の変更について

(10) 陳情の受理状況について

第 23 号 修学旅行の行き先として大阪・関西万博を選定しないことを求めることについて

第 24 号 小平市議会における理事者の発言の妥当性等を求めることについて

令和 7 年 5 月 29 日（木）

1 協議事項

(1) 会期の決定及び会議の日割り（案）について……決定

(2) 議事日程について……決定

① 第 1 号（案）

② 第 2 号（案）（一般質問 1 日目から 3 日目までの予定）

(3) 令和 7 年度議会行事予定表の修正について……決定

本日決定し、6 月定例会初日に配付

2 その他

(1) 委員会中継設備の設置について

(2) 冠水瓶について

令和 7 年 6 月 3 日（火） 臨時

1 市長報告事項……了承

(1) 追加提出議案について

議案第 31 号 小平市監査委員の選任につき同意を求めることについて

令和 7 年 6 月 3 日（火） 臨時

1 協議事項

(1) 議事日程（第 1 号追加の 2）（案）の追加について……決定

令和 7 年 6 月 24 日（火）

1 市長報告事項……了承

(1) 6 月定例会提出議案等について

最終日提出予定議案 なし

(2) 本日の報告事項

(令和7年6月23日の幹事長会議における報告と同様の7項目)

2 議長報告事項……了承

(1) 常任委員会の行政視察日程について

10月22日(水)から10月24日(金)まで

総務委員会、生活文教委員会

10月29日(水)から10月31日(金)まで

厚生委員会、環境建設委員会

(2) 常任委員会の視察について

① 総務委員会の管外視察について

8月25日(月)(閉会中特定事件調査)

調査事項: 書かない窓口について

視察先(予定): 青梅市

② 環境建設委員会の管外視察について

8月28日(木)(閉会中特定事件調査)

調査事項: エコプラザ西東京の取組について

視察先(予定): エコプラザ西東京(西東京市)

(3) 当面の特別委員会の日程について

広聴広報特別委員会

① 6月27日(金) 本会議閉会后

② 7月14日(月) 午前9時から

(4) 昭和病院企業団構成市市議会議員の病院機能等の説明・見学会等の開催について

① 日時 7月18日(金) 午前9時30分から

② 場所 公立昭和病院 本館2階講堂

③ 集合 開会時刻までに各自で現地に集合願います。

(5) 東京河川改修促進連盟総会及び促進大会への参加について

① 日時 8月7日(木) 午後1時から

② 場所 調布市グリーンホール

③ 集合 開会時刻までに各自で現地に集合願います。

(6) 東京都道路整備事業推進大会への参加について

① 日時 10月21日(火) 午後1時から

② 場所 砂防会館 別館1階 シェーンバッハ・サボー

③ 集合 開会時刻までに各自で現地に集合願います。

(7) 文書質問書及び回答書の受理について

(8) 議会報告会での意見等に関する回答及び取扱いの公表について

(9) 議長の議長会等の役員への就任について

市議会議員共済会代議員

令和7年6月24日(火)

1 協議事項

- (1) 議事日程（第 5 号）（案）について……決定
- (2) 令和 7 年度議会行事予定表の修正について……決定
本日決定し、6 月定例会最終日に配付

- (3) 委員会中継について……決定

9 月定例会中の委員会等について録画中継を実施し、1 2 月定例会中の委員会等でのライブ中継実施に向けて準備をすることに決定した。

2 その他

- (1) 議場における理事者側の端末操作について

昭和病院企業団議会

令和7年7月29日（火） 臨時会

- 1 議長の選挙
議 長 城 野 けんいち（清瀬市）
- 2 副議長の選挙
副議長 外 山 まなみ（小平市）
- 3 行政報告
(1) 令和6年度公立昭和病院取扱患者実績
(2) 令和6年度病院事業会計収支概況
- 4 監査委員（議員）の選任につき同意を求めること
監査委員 上 林 真佐恵（東大和市）
- 5 公立昭和病院使用条例の一部を改正する条例

湖南衛生組合議会

令和7年7月25日（金） 臨時会

- 1 議長選挙
議 長 中 江 美 和（小平市）
- 2 副議長選挙
副議長 蜂須賀 千 雅（東大和市）
- 3 監査委員の選任の同意
監査委員 森 戸 よう子（小金井市）
- 4 職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例
- 5 職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例

小平・村山・大和衛生組合議会

令和7年5月27日（火） 臨時会

- 1 議長の選挙
議 長 森 田 博 之（東大和市）
- 2 副議長の選挙
副議長 内 野 和 典（武蔵村山市）
- 3 諸報告
- 4 助役の選任につき同意を求めること
助 役 有 川 知 樹（小平市）
- 5 監査委員の選任につき同意を求めること

監査委員 須 藤 千詠子（武蔵村山市）

- 6 職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例
- 7 議員等の報酬等及び費用弁償等に関する条例及び職員の旅費に関する条例の一部を改正する条例
- 8 職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
- 9 令和7年度一般会計補正予算（第1号）

予算の総額に歳入歳出それぞれ1,144万4,000円を追加し、予算の総額を歳入歳出それぞれ21億3,844万4,000円とする。

東京都十一市競輪事業組合議会

令和7年7月7日（月） 臨時会

- 1 議長の辞職
- 2 議長の選挙
議 長 清 水 仁 恵（調布市）
- 3 副議長の選挙
副議長 いわせ 和 子（町田市）
- 4 監査委員（議会議員のうちから選出する者）の選任につき同意を求めること
監査委員 佐 藤 徹（小平市）
- 5 議会の閉会中における議員の派遣
- 6 諸報告

東京都四市競艇事業組合議会

令和7年7月7日（月） 臨時会

- 1 副議長の選挙
副議長 熊 木 敏 己（東村山市）
- 2 監査委員（議会議員のうちから選出する者）の選任につき同意を求めること
監査委員 だ て 淳一郎（国分寺市）
- 3 議会の閉会中における議員の派遣
- 4 諸報告

東京たま広域資源循環組合議会

令和7年7月22日（火） 臨時会

- 1 諸般の報告
- 2 副議長の選挙

副議長 武 藤 政 義（福生市）

3 議長の辞職

4 議長の選挙

議 長 土 屋 けんいち（三鷹市）

5 管理者報告

6 専決処分（職員の給与に関する条例の一部を改正する条例）の承認を求めること

7 専決処分（職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例）の承認を求めること

8 エコセメント化施設基幹的設備改良工事及び運営事業建設工事請負契約の締結

9 監査委員（議会選出）の選任につき同意を求めること

監査委員 佐 藤 まさたか（東村山市）

多摩六都科学館組合議会

令和7年7月23日（水） 臨時会

1 副議長選挙

副議長 渡 辺 英 子（東村山市）

2 議長の辞職

3 議長選挙

議 長 伊 藤 央（小平市）

4 専決処分（職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例）の承認

5 専決処分（職員の給与に関する条例の一部を改正する条例）の承認

6 監査委員の選任につき同意を求めること

監査委員 穴 見 れいな（清瀬市）

東京都後期高齢者医療広域連合議会

令和7年7月31日（木） 臨時会

1 議長の選挙

議 長 石 川 義 弘（台東区）

2 副議長の選挙

副議長 山 内 公美子（青梅市）

3 副広域連合長の選任の同意

副広域連合長 斉 藤 猛（江戸川区）

4 副広域連合長の選任の同意

副広域連合長 加 藤 育 男（福生市）

5 副広域連合長の選任の同意

副広域連合長 師 岡 伸 公（奥多摩町）

6 監査委員の選任の同意

監査委員 一 柳 直 宏（渋谷区）

7 令和7年度一般会計補正予算（第1号）

予算の総額に歳入歳出それぞれ2億9,096万5,000円を増額し、予算の総額を歳入歳出それぞれ77億2,467万円とする。

8 令和7年度特別会計補正予算（第1号）

予算の総額に歳入歳出それぞれ2億9,096万5,000円を増額し、予算の総額を歳入歳出それぞれ1兆6,401億9,940万2,000円とする。

9 常勤の副広域連合長の給料等に関する条例の一部を改正する条例

10 職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例

11 職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例

12 職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例

13 選挙管理委員の選挙

高 村 直 樹（江東区）

鈴 木 利 廣（文京区）

池 田 祥 子（小金井市）

永 田 政 弘（小平市）

14 選挙管理委員補充員の選挙

第1順位 古 川 斗記男（渋谷区）

第2順位 黒 澤 菜穂子（多摩市）

第3順位 大 畑 修（北区）

第4順位 田 嶋 光 男（あきる野市）

15 後期高齢者医療制度の2割負担者に対する配慮措置を延長するよう国に意見書を提出することを求める陳情

16 高額療養費の自己負担限度額引き上げを白紙撤回するよう国に意見書を提出することを求める陳情

東京都三多摩地区消防運営協議会

令和7年5月29日（木） 通常総会

1 議事

(1) 令和6年度経過報告

(2) 令和6年度歳入歳出決算

歳入総額 63万3,696円

歳出総額 21万1,738円

歳入歳出差引残金 42万1,958円（令和7年度へ繰越）

(3) 令和7年度歳入歳出予算

歳入歳出とも 56万7,200円

(4) 役員の改選

2 報告事項

(1) 令和7年度東京消防庁主要事業

三多摩上下水及び道路建設促進協議会

令和7年5月26日（月） 総会

1 報告事項

(1) 会務報告

(2) 委員会報告

① 第1委員会（上水）活動経過及び運動方針

② 第2委員会（下水）活動経過及び運動方針

③ 第3委員会（道路）活動経過及び運動方針

2 協議事項

(1) 令和6年度歳入歳出決算の認定

歳入決算額 170万4,521円

歳出決算額 100万 678円

歳入歳出差引残額 70万3,843円（翌年度繰越金）

(2) 令和7年度歳入歳出予算

歳入歳出とも 209万円

(3) 役員の選任

会長 遠藤 直弘（国立市）

副会長 山崎 勝（青梅市）

〃 佐藤 弘治（福生市）

〃 小川 龍美（瑞穂町）

(4) 総会決議

三多摩地区上下水道及び道路対策に関する決議

豊かな自然に恵まれた三多摩地域は、都心の近郊生活圏として高度経済成長期の急激な人口増加に伴い都市化が進められた結果、上下水道や道路など都市基盤の整備について広範な対応が求められてきたところである。

本協議会では、三多摩地域に暮らす人々の快適な生活環境を実現するためには、これら都市基盤施設の整備が共通かつ極めて重要な課題であるとして、国及び東京都に対して事業の促進と財政措置について強く要請してきたところであるが、残念ながら今なお懸案事項が残されているのが現状である。

また、我が国が保有するインフラ施設の多くは高度経済成長期に整備され、一斉に更新時期を迎えるなど、老朽化への対応が大きな課題となっている。

近年、気候変動がもたらす未曾有の大規模自然災害が全国各地で発生している中、三多摩地

域においても、頻発・激甚化が懸念される想定外の自然災害等への迅速・的確な防災対策の強化及び減災対策の促進を図るためには、上下水道や道路などの都市基盤の維持・管理体制の強化や計画的な更新等の取り組みが必要不可欠である。

さらに、安全で強靱な都市基盤を適切に整備していくことは、東京の持続的な成長及び国際競争力の強化につながり、未来にも引き継がれる都民共通の財産となる。

一方、コロナ禍後の需要回復やロシアによるウクライナ侵略を要因とする輸入物価上昇を起点として始まった物価上昇の影響等が続く中、今後の社会経済情勢も不透明であり、地域経済への影響も懸念される状況にある。

このような社会を取り巻く状況の中で、三多摩地域の各市町村においても、少子高齢化による人口減少問題や社会保障費の増大といった課題が山積しており、住民の様々なニーズに対応した新規事業の実施や公共施設の老朽化対策などにより多大な財政需要が見込まれており、今後も非常に厳しい行財政運営が求められている。

国及び東京都においては、その責任のもと、関係機関の連携により、下記事項の実現に向け早急に立法並びに適切な財政措置を確立し、積極的な施策を推進されるよう強く要望する。

記

(上水道事業に関する事項)

1 安定給水について

- (1) 国・都は、震災時及び渇水時並びに将来の水需要への対策として、水源林の保全に関する法制度の強化をより確実に推進し、農薬等の使用に有効適切な施策を講ずるなどにより、安全で安定した水資源の確保及び河川や地下水の水質保全対策の指導強化を図ること。
- (2) 都は、正規水源として国の認可を受けた多摩地区の地下水を、東京都の正規の保有量として計上し、地下水位及び水質の動向を監視するとともに、良質な地下水を有効活用するために水源井の維持保全や休止中の水源井を修理し、復活するなど積極的な活用及び地下水の保全・管理策の充実を図ること。また、河川水と地下水との割合については、引き続き地下水の割合の維持に努めるなど、安全でおいしい水を供給するための総合的・体系的な整備を行うこと。
- (3) 都は、水資源の有効活用を図り、節水型都市実現に向けて雨水・中水の利用促進を図るとともに、技術的援助及び財政援助を行うこと。
- (4) 都は、武蔵野市、昭島市、羽村市及び檜原村を除く都営水道26市町の事業について、民営化（コンセッション方式も含む。）を検討及び実施する場合において、その課題を捉えるとともに、議論のプロセスを把握できるよう十分かつ迅速な情報提供を行うこと。

2 財政支援について

- (1) 国・都は、老朽化した水道施設（浄水場・配水池、管路等）の耐震強化といった災害対策に要する事業費や、施設更新に要する事業費、さらに配水管の布設替えなどの維持管理費が増加し、市及び村の財政を圧迫している状況を勘案し、老朽化施設の更新事業に対する国庫補助採択要件を緩和するとともに、水道施設の更新事業及び管路施設の耐震化事業に対しても、国庫補助対象の拡大と補助率の引き上げを行い、事業の促進を図ること。

- (2) 国は、財政融資資金（旧資金運用部資金）及び地方公共団体金融機構資金（旧公営企業金融公庫資金）の補償金免除繰上償還を継続し、繰上償還条件の緩和を図るとともに、手続きの簡素化を図ること。

3 災害対策について

- (1) 都は、総合災害対策として、耐震性、強風・洪水等を考慮した水道施設の整備を推進するとともに、適切な維持管理による取水井戸の積極的な活用により応急飲料水の確保を図るほか、初動応急給水活動を可能とするための普及啓発活動や応急給水体制整備の促進、医療機関等の応急給水を確保するための給水管耐震化等、総合的な給水対策確立のための施設の維持・整備を進め、万全なる措置を早急に講ずること。
- (2) 都は、総合震災対策として、あらゆる災害に対応するため給水体制の強化を図り、応急給水拠点及び未整備地域への応急給水槽の増設と早期設置、水道管の耐震継手化や送水管の二系統化を行うなど、各自治体の地域特性を考慮した給水確保の即応体制及び広域的な相互応援体制の体系的な整備や技術的支援を行うこと。また、自治体が新たに指定した避難所も含めた各避難所への応急給水栓の整備を進めるとともに、強化が不足していると思われる部品の調査及び是正を行うこと。

4 水の安全対策について

- (1) 都は、安全な水の供給を確保するため、特に原水（河川水及び水源井）及び浄水の水質監視体制の強化を図り、監視結果の早期情報提供を行うこと。また、河川等への有害物質流出等、水質異常や事故発生時の緊急体制の確立を図るとともに、速やかに関係市町に情報提供を行うこと。
- (2) 都は、東日本大震災における原子力発電所の事故による放射性物質が河川水・地下水を通じて水道水に混入しないよう、各浄水場等の放射性物質の測定を引き続き行うなど、拠点を定め定期的な監視体制をつくり水質の安全を図ること。
- (3) 国・都は、多摩地区の一部の井戸水源で高濃度の有機フッ素化合物（P F A S）が検出されたことから、有機フッ素化合物（P F A S）による地下水の広域的汚染状況について定期的な調査を実施し、原因究明及び対策の充実を図ること。また、その結果を速やかに26市3町1村に情報提供を行うとともに、わかりやすい形で公表すること。
- (4) 国は、有機フッ素化合物（P F A S）の除去に対する財政支援の拡充及び要件の緩和をすること。

5 水道事業の運営及び一元化について

- (1) 都は、水道事業の一元化除外村について、早期に一元化を図るとともに、一元化までの間、水道事業運営に対し財政援助を行うこと。
- (2) 国・都は、事業区域内の安定給水を行うため、適切な施設の維持管理及び給水サービスの向上に努めること。また、水道未普及地区への対策に努めること。

6 水道事業における行政手続きの電子化について

- (1) 都は、自治体D Xを推進する観点から、水道事業における行政手続きの電子化の推進を図ること。
- (2) 水道事業における電子化（水道スマートメータ）について、情報の利活用に関する説明責任をはたすこと。

(下水道事業に関する事項)

1 財政支援について

(補助金について)

- (1) 国は、公共下水道事業の面的整備を円滑に促進するため、社会資本整備総合交付金等の国庫補助金について、補助対象範囲を拡大するとともに、国庫補助率を昭和59年度の補助率まで早期に復元し、いずれは、流域下水道並みの補助率へ引き上げること。
- (2) 都は、公共下水道事業に対する都補助金について、補助対象範囲等の拡大及び補助率の引き上げを図ること。
- (3) 都は、雨水管渠設置に対する都補助金の補助率の引き上げを図ること。
- (4) 都は、秋川の源流部である檜原村の河川汚濁防止のためにも、公共下水道等の財政的支援及び技術的支援を図ること。
- (5) 国・都は、下水道事業完了地域における維持管理に要する経費への補助拡充を認めること。
- (6) 国・都は、下水道ストックマネジメント支援制度による施設の改築・更新の補助対象範囲を拡充すること。また、下水道総合地震対策事業による耐震化に対する補助対象範囲の拡充を図ること。
- (7) 国・都は、下水道事業における雨水処理の維持管理に要する経費について、補助制度を創設すること。
- (8) 国は、下水道施設の改築への国費支援を確実に継続するとともに、交付金要件化を緩和し、予算を増額すること。
- (9) 国は、高度処理化、段階的処理化の設備改修工事に関する補助率の引き上げを図ること。
- (10) 都は、単独処理区の流域下水道への編入に係る財政的支援及び技術的支援を図ること。
- (11) 都は、下水道に接続するために自治体を実施する自家用ポンプ施設設置等にかかる補助事業に対する財政的支援制度を拡充すること。

(起債について)

- (12) 国・都は、起債対象事業の拡大・条件緩和を図ること。
- (13) 国・都は、下水道事業を円滑に推進するため、地方債の資金区分について、公的資金の拡充及び優先配分を図ること。
- (14) 国・都は、高金利時に借り入れた下水道事業債に対して、公的資金補償金免除繰上償還及び借換制度を復活させ、その要件緩和を図るとともに、新規下水道事業債における償還方法についても見直しを図ること。
- (15) 国・都は、公共下水道事業に係る起債の償還期限を延長するとともに、償還に伴う利子補給制度を新設すること。

(その他)

- (16) 国・都は、流域下水道事業建設費に係る国の補助率や都の負担割合を引き上げ、流域下水道事業への市町村の建設負担金及び流域下水道改良費負担金の軽減を図ること。
- (17) 都は、流域下水道建設事業関係市町村負担金について、市町村が負担すべき項目を限定し、その根拠を明確に提示すること。

- (18) 都は、流域下水道維持管理負担金の市町村負担額の軽減を図るとともに、汚水量認定における不明水について、「維持管理費に関する申し合せ事項」の見直しや、費用の一部負担、不明水発生源の調査、補修、施設の改善に関する技術指針等の充実など、不明水対策に関わる財政的支援及び技術的支援を図ること。
- (19) 都は、下水道使用料徴収事務委託料の軽減を図ること。
- (20) 都は、道路補修工事等に伴うマンホール蓋の高さ調整について、費用負担の軽減等を行うため、応分の負担をすることや、都の発注工事への組み入れ等の対応を行うこと。
- (21) 都は、流域下水道事業の改良事業に要する経費について、負担軽減を図ること。
- (22) 国・都は、下水道事業におけるウォーター P P P 導入に要する財政的支援及び技術的支援を図ること。

2 雨水対策について

- (1) 都は、豪雨時における水再生センターの流入抑制に伴う流域幹線等での噴出事故防止のため、各水再生センター内への一時貯留施設の設置などの施設改良や、流域下水道幹線等の改良などの対策を行うこと。また、噴出事故に伴う復旧費の財政的支援を図ること。
- (2) 国・都は、一般家屋の浸水対策のため、止水板設置の補助制度を整備すること。

3 河川整備について

- (1) 都は、中小河川及び調節池の整備を促進すること。
- (2) 都は、不老川の早期改修整備促進を埼玉県に、境川の早期改修整備促進を神奈川県に働きかけること。
- (3) 国は、多摩川の河道掘削等の水位上昇に伴う浸水被害を解消するための対策について、早期に完了させると共に維持すること。

4 その他

- (1) 国は、下水処理場用地として、補助金等の交付を受けて取得した用地と市単独費にて取得した用地とを交換することが可能な制度を設けること。

(道路事業に関する事項)

1 市町村土木費補助等の拡充について

- (1) 都は、多摩地域における道路等の都市基盤整備を推進するため、今後も補助予算の確保に努めるとともに、さらなる増額措置等を講ずること。
- (2) 都は、現行の採択基準の緩和、又は施設整備の実情にかなった採択基準に改め補助対象の範囲を拡大し、制度の質的充実を図ること。また、現行の補助率についても引き上げること。加えて、市町村職員への技術支援を図ること。
- (3) 国は、道路メンテナンス事業補助制度において、補助要件の拡大を図ること。また、都は、経年劣化や耐久性に問題がある橋梁の架け替えや大規模修繕、点検等に対する補助の拡充を図るとともに、さらなる予算の確保を行うこと。

2 都市計画道路事業補助・支援の充実について

- (1) 国は、都市計画道路事業補助の補助率の引き上げ及び予算の大幅な増額措置を図ること。また、都は、国に対し都市計画道路事業補助の補助率の引き上げ及び予算の大幅な増額措置を要請するとともに、引き続き予算のさらなる増額措置を図ること。

なお、国・都は、都市計画道路の整備に当たっては、市町村と調整、協議等を行い、積極的かつ全面的に支援を行うこと。

(2) 都は、第三次みちづくり・まちづくりパートナー事業に係る補助・支援を充実し、市の費用負担軽減を図ること。

3 交通安全施設等整備事業補助等の拡充について

(1) 都は、市町村交通安全施設等整備事業補助予算の大幅な増額及び補助率の引き上げ、補助対象拡大等の措置を図ること。

(2) 国・都は、街路樹を含む施設の維持管理や遊歩道の整備等についても補助対象とするよう対象範囲の拡大を図ること。

4 国道及び都道の整備推進について

(1) 国・都は、国道、主要地方道及び一般都道の新設並びに改良等、整備事業を推進するとともに、事業実施に当たっては、安全、環境及び災害時等における機能にも配慮すること。

(2) 都は、第3次交差点すいすいプランなどによる交差点部の右左折レーン及びバスベいの増設等、交通混雑解消のための整備を推進すること。

(3) 国・都は、歩行者の安全確保及びバリアフリー並びに豊かな道路空間創出の観点から、道路改修、交差点改良、歩道拡幅整備及び設置を早急に進めること。

5 首都圏中央連絡自動車道及びアクセス道路について

(1) 国は、首都圏中央連絡自動車道全線の早期供用開始に向けて建設を促進するとともに、利便性の向上を図ること。

(2) 国は、首都圏中央連絡自動車道への主要なアクセス道路で未整備の路線については、早期に整備推進を図ること。

6 都市計画道路及び東京外かく環状道路の整備推進について

(1) 都は、「東京における都市計画道路の整備方針（第四次事業化計画）」に基づき、都施行と位置つけた優先整備路線の早期事業化及び既事業化路線の整備を図ること。

(2) 都は、南北幹線道路の事業推進を図ること。

(3) 国・都は、地域事情により整備が必要なその他の都市計画道路についても、早期事業化及び既事業化路線の整備を推進すること。

(4) 国・都は、都市計画道路及び東京外かく環状道路の整備に当たっては、周辺地域住民の安全確保、不安の解消に万全の対策を講じ、十分な理解を得ること。また、東京外かく環状道路工事現場付近での陥没等については、国をはじめとする事業者は被害を受けた住民に寄り添った誠意ある丁寧な対応と、再発防止に万全を期すこと。

(5) 都は、計画内容再検討路線について早期検討に着手すること。

7 多摩川架橋の整備促進について

(1) 都は、多摩川における計画橋梁の早期完成及び関連道路の整備促進を図ること。

(2) 都は、既設橋の架け替え及び拡幅改修事業を推進し、安全対策として歩道及び自転車道未設置橋については、その設置を促進すること。

(3) 国・都は、現在、構想段階である（仮称）第二多摩水道橋の具体的計画及び早期事業化を図るとともに、周辺の道路計画を含めた具体的な検討を進めること。

8 鉄道に起因する道路交通渋滞の緩和及び道路の安全性確保について

- (1) 国・都は、早期に踏切対策の推進を図ること。
- (2) 国・都は、鉄道連続立体交差化の早期完成及び新規路線着手を推進すること。また、都は、新たな鉄道立体化の検討対象区間の抽出について検討すること。
- 9 架空線等の地中化事業促進及び補助制度の充実について
 - (1) 国・都は、国道及び都道における架空線の地中化を促進すること。
 - (2) 国は、架空線の地中化に係る補助制度に必要な財源確保を図ること。また、都は、地中化に係る補助制度の充実を図ること。
- 10 都は、多摩都市モノレール延伸の早期事業化と周辺路線の早期具体化を図るとともに関連道路の整備促進をすること。
- 11 国・都は、バリアフリー法に基づく、各種施策についてさらなる財政支援を図ること。
- 12 国・都は、中央自動車道の利便性の改善を図る事業について財政支援をすること。
- 13 都は、都が管理する林道の安全性確保のため、さらなる改良、整備を図ること。
- 14 都は、多摩新宿線（弾丸道路）構想の実現化を図ること。
- 15 自転車利用環境の整備について
 - (1) 国・都は、国道・都道における自転車専用道などの自転車利用基盤整備について拡充を図ること。
 - (2) 国・都は、河川改修を推進し、サイクルロードを整備しやすい環境づくりを促進するとともに、積極的な協力支援を図ること。
 - (3) 国・都は、重要な交通手段である自転車が安全かつ快適に走行できる自転車道ネットワークの整備を図ること。
 - (4) 都は、自転車駐車場の整備に対し、積極的な補助・支援を図ること。
- 16 その他、委員会において必要と認められた道路建設に関連する事項

令和7年7月30日（水） 第2委員会

- 1 会務報告
- 2 協議事項
 - (1) 令和7年度第2委員会活動計画
 - (2) 国・東京都に対する陳情行動

令和7年7月31日（木） 第3委員会

- 1 会務報告
- 2 協議事項
 - (1) 令和7年度第3委員会活動計画
 - (2) 国・東京都に対する陳情書

令和7年7月28日（月） 第57回総会

1 議事

(1) 令和6年度事業報告

(2) 令和6年度歳入歳出決算

歳入決算額 681万3,423円

歳出決算額 101万 669円

歳入歳出差引金額 580万2,754円（翌年度繰越金）

(3) 令和7年度事業計画

① JR中央線三鷹・立川間の複々線化を促進するため、東京都や東日本旅客鉄道株式会社と継続して連携を図るとともに、引き続き、国・東京都・東日本旅客鉄道株式会社等関係機関に対し要望活動を展開する。

② 沿線市の主体的なまちづくり事業を推進するため、国、東京都への支援を要請する。

③ 青梅線立川・西立川間三線高架化事業を促進する。

④ 事業計画、執行に関し連絡調整を行うほか、情報資料の収集等を行う。

(4) 令和7年度歳入歳出予算

歳入歳出とも 654万 754円

(5) 役員改選

2 総会決議

決議

JR中央線三鷹駅立川駅間連続立体交差事業は、平成22年11月に高架化が完了したことで、18ヶ所の踏切が除却され、交通渋滞や踏切事故が解消するなど、大きな事業効果をもたらしている。また、沿線では再開発事業が進められるなど、まちづくりにも大きく寄与していることは、国、東京都をはじめ、地元国会議員、都議会議員の皆様の、多大なるご尽力とご支援の賜であると、ここに深く感謝申し上げるものである。

一方、中央線の複々線化事業については、国の諮問機関である交通政策審議会が平成28年4月にとりまとめた「東京圏における今後の都市鉄道のあり方について」の答申において、「地域の成長に応じた鉄道ネットワークの充実に資するプロジェクト」に挙げられているが、平成6年5月の都市計画決定以後、整備未着手となっている。

この事業は、中央線の混雑緩和といった利用者の利便性向上にとどまらず、東京都全体の防災力の強化につながるとともに、都市間連携の強化にも資するなど、事業の多方面にわたる意義はたいへん大きい。また、青梅線、五日市線の輸送力増強や都心へのアクセス利便性の向上にも資するものであり、多摩地域全体の振興のため、複々線化事業及び青梅線立川駅・西立川駅間の三線高架化事業については、一日も早く事業化されるよう強く望むものである。

多額の費用の確保などの課題があるものの、今後とも、国、東京都、東日本旅客鉄道株式会社及び関係機関に対し、引き続き事業促進を強く求めるとともに、促進協議会加盟市町村が一丸となって、沿線各市のまちづくりを進めるなど、事業促進に邁進することをここに宣言する。

令和7年7月28日（月） 第44回総会

1 議事

(1) 令和6年度事業報告

(2) 令和6年度歳入歳出決算

歳入決算額 468万 23円

歳出決算額 73万2,474円

歳入歳出差引金額 394万7,549円（翌年度繰越額）

(3) 令和7年度事業計画

- ① 全線9.3km間すべての事業採択へ向けた関係機関への強い働きかけを行う。
- ② 箱根ヶ崎方面、町田方面、八王子方面の延伸の早期事業化に向け、東京都や多摩都市モノレール株式会社と継続して連携を図るとともに、引き続き、国・東京都・多摩都市モノレール株式会社等関係機関に対し要望活動を展開する。
- ③ 南北方面別の沿線市を中心とした事業促進に向けた活動を展開する。
- ④ 構想路線の早期事業化に向け、促進活動を行う。
- ⑤ 関連事業も含め、事業に必要な財源確保を、国及び東京都に対し、強く要請する。
- ⑥ 事業計画、執行に関し連絡調整を行うほか、情報資料の収集を行う。

(4) 令和7年度歳入歳出予算

歳入歳出とも 479万3,549円

2 総会決議

決議

多摩都市モノレールは、平成12年1月に多摩センター駅・上北台駅間約1.6キロが全線開業し、多摩都市モノレール株式会社の様々なサービス向上の取組などにより地域住民の足として定着してきた。

これもひとえに国、東京都はもとより、地元国会議員、都議会議員の皆様のご多大なるご尽力とご支援の賜であり、ここに深く感謝申し上げるものである。

令和6年度の1日平均乗客数は約13万9千人と、新型コロナウイルス感染症流行前の約9.6%まで回復しており、今後、東京の都市力を一層高めていく必要性が増している中で、多摩都市モノレール事業が、多摩地域の振興や連携強化に寄与し、多摩自立都市圏の形成を図る上で重要な公共交通網の根幹をなすものとして、構想路線全線の早期事業化が強く望まれている。

国の諮問機関である交通政策審議会が平成28年4月にとりまとめた「東京圏における今後の都市鉄道のあり方について」の答申において、多摩都市モノレールの「上北台から箱根ヶ崎」、「多摩センターから八王子」、「多摩センターから町田」への延伸が、「地域の成長に応じた鉄道ネットワークの充実に資するプロジェクト」として挙げられており、早期の事業着手に向け、国、東京都、地元国会議員、都議会議員の皆様には更なるお力添えをお願いするものである。

また、上北台から箱根ヶ崎間の延伸について、東京都においては、令和7年3月に都市計画決定され、多摩都市モノレール株式会社においては、令和7年5月に軌道事業特許を取得されたこ

とで、本協議会としても２０３０年代半ばの開業に向けて手続きが大きく進んだものと捉えている。

今後とも、多摩地域を相互に結ぶ多摩都市モノレール全線９３キロの早期開業を期するため、国、東京都及び関係機関に対し、引き続き事業促進を強く求めるとともに、促進協議会加盟の多摩地域全市町村が一致協力し、事業の促進に全力で取り組むことをここに宣言する。

多摩北部都市広域行政圏協議会

令和７年７月２２日（火） 第１回審議会

１ 議題

(１) 審議会会長、副会長の選出

会長 友 野 和 子（清瀬市）

副会長 篠 宮 よしのり（東久留米市）

(２) 令和６年度歳入歳出決算

歳入決算額 ２，０２４万２，７７３円

歳出決算額 １，５３１万３，３３２円

差引金額 ４９２万９，４４１円（翌年度繰越額）

２ 報告事項

(１) 令和６年度事業報告書

(２) 令和７年度事務日程

(３) 令和７年度専門委員会への付託事項

(４) 令和７年度多摩六都フェアの日程等

(５) ソーシャルメディアを活用した情報発信

(６) 次期多摩六都広域連携プラン（第五次多摩北部都市広域行政圏計画）（仮称）の素案（案）

全国市議会議長会

令和７年５月２０日（火） 第１０１回定期総会

１ 報告

(１) 令和５年度一般会計決算

歳入 ６億 ６６５万５，５８１円

歳出 ４億８，１３６万７，８３８円

差引残額 １億２，５２８万７，７４３円

基金繰入 ５，７００万 円

翌年度繰越 ６，８２８万７，７４３円

(２) 令和５年度表彰基金会計決算

歳入 １，８７３万３，１１８円

- | | |
|------|----------------------------|
| 歳出 | 1, 4 4 7 万 9, 1 5 7 円 |
| 差引残額 | 4 2 5 万 3, 9 6 1 円（翌年度へ繰越） |
- (3) 令和 5 年度職員退職基金会計決算
- | | |
|------|----------------------------|
| 歳入 | 5, 0 7 1 万 6 5 0 円 |
| 歳出 | 4, 7 0 4 万 9, 3 6 4 円 |
| 差引残額 | 3 6 6 万 1, 2 8 6 円（翌年度へ繰越） |
- (4) 令和 7 年度一般会計予算
- | | |
|--------|---------------------------|
| 歳入歳出とも | 5 億 8, 4 5 7 万 9, 0 0 0 円 |
|--------|---------------------------|
- (5) 令和 7 年度表彰基金会計予算
- | | |
|--------|-----------------------|
| 歳入歳出とも | 2, 0 0 0 万 4, 0 0 0 円 |
|--------|-----------------------|
- (6) 令和 7 年度職員退職基金会計予算
- | | |
|--------|-----------------------|
| 歳入歳出とも | 3, 4 6 1 万 4, 0 0 0 円 |
|--------|-----------------------|

2 議案審議

(1) 部会提出議案

- ① 令和 6 年能登半島地震に関する要望
- ② 東日本大震災からの復旧・復興
- ③ 原子力発電所事故災害への対応
- ④ 治山・治水対策の推進及び災害復旧事業の財政措置
- ⑤ 国土強靱化の強力かつ計画的な推進
- ⑥ 水道施設の耐震化等に関する支援
- ⑦ 避難所における D V T（深部静脈血栓症）予防のための施策の充実
- ⑧ 北方領土問題の早期解決等
- ⑨ 日米地位協定の抜本的な改定及び在日米軍専用施設が集中する沖縄の基地負担軽減
- ⑩ 多文化共生社会の実現に向けた外国人受入れに係る環境整備に対する財政措置の拡充
- ⑪ 訪問介護の基本報酬引下げの早急な見直し等を求めること
- ⑫ 第 2 期 G I G A スクール構想における学習環境整備支援の強化
- ⑬ 学びの多様化学校設置促進に向けた支援制度の拡充
- ⑭ 有機フッ素化合物（P F A S）に関する対策の推進
- ⑮ 有機フッ素化合物（P F A S）対策に関する要望
- ⑯ 鳥獣被害防止総合対策交付金の予算拡充
- ⑰ 農業経営基盤を揺るがす害虫（カメムシ・クビアカツヤカミキリ）の対策支援措置
- ⑱ エネルギー価格・物価高騰への対策
- ⑲ 離島のガソリン流通コスト対策事業の拡充
- ⑳ 自動運転移動サービス等の社会実装に向けた環境整備
- ㉑ 地域公共交通の維持・存続の支援拡充
- ㉒ 北海道の道路整備
- ㉓ 道路交通網の整備促進
- ㉔ 広域道路ネットワークの整備と道路施設の老朽化対策
- ㉕ 九州における高速交通網等の整備促進

②⑥ 北海道新幹線の建設促進

②⑦ 北陸新幹線の整備促進

(2) 会長提出議案

① 多様な人材の市議会への参画促進及び地方議会の権能強化に関する決議

② 地方税財源の充実確保及び地方創生・地方分権の推進に関する決議

③ 頻発・激甚化する大規模災害等からの防災・減災対策及び復旧・復興対策等に関する決議

④ 令和6年能登半島地震等からの復旧・復興に関する決議

⑤ 東日本大震災からの復旧・復興に関する決議

東京都市議会議長会

令和7年5月29日（木） 定例総会

1 報告事項

(1) 会務報告

(2) 全国市議会議長会部会長の補欠選任

(3) 第249回東京都都市計画審議会の会議結果

(4) 全国市議会議長会第240回理事会の会議結果

2 協議事項

(1) 各市提出議案

3 その他

(1) 令和7年度研修計画

(2) 令和7年度事業計画

(3) 令和7年度関係役員

(4) 会員及び副議長・事務局長名簿

議 会 報 告 会

市民と議会の意見交換会

令和7年5月17日（土）午後2時から4時まで

- 1 場 所 小平市福祉会館
- 2 テーマ 「あなたが市や議会に望むこと」
- 3 参加者 25人

議 員 表 彰

下記の議員が議長会より、表彰を受けました。

○全国市議会議長会（令和7年5月20日付）

表彰

議員10年以上	中江 美和議員
	吉本 ゆうすけ議員

参 考 資 料

会議の状況

令和7年5月から7月までに行われた会議の状況は、次のとおりです。

閉会中の委員会審査及び調査（5月）

委 員 会 名	開催日	会 議 延時間	傍 聴 人 数	議 案 審 査 結 果				請 願・陳 情 審 査 結 果				委員 派遣
				※ 可決	否決	撤回	継続	採択	不採択	取下げ	継続	
常 任	総 務	5／20	0：01	0	—	—	—	—	—	—	—	1
	生 活 文 教	5／21	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
	厚 生	5／22	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
	環 境 建 設	5／23	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1

※可決には、同意・認定・承認を含む

閉会中の幹事長会議（5月）

会 議 名	開催日	会 議 延時間	傍 聴 人 数	議 案 審 査 結 果				請 願・陳 情 審 査 結 果			
				※ 可決	否決	撤回	継続	採択	不採択	取下げ	継続
幹 事 長 会 議	5／13	0：30	0	—	—	—	—	—	—	—	—
	5／26	0：35	0	—	—	—	—	—	—	—	—

※可決には、同意・認定・承認を含む

閉会中の議会運営委員会（5月）

委 員 会 名	開催日	会 議 延時間	傍 聴 人 数	議 案 審 査 結 果				請 願・陳 情 審 査 結 果				委員 派遣
				※ 可決	否決	撤回	継続	採択	不採択	取下げ	継続	
議 会 運 営	5／29	0：16	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—

※可決には、同意・認定・承認を含む

6月定例会本会議「会期6／3～6／27（25日間）」

本会議 日 数	会 議 延時間	傍 聴 人 数	議 案 審 議 結 果				請 願・陳 情 審 議 結 果			
			※可決	否決	撤回	継続	採択	不採択	取下げ	継続
5	26：22	84	10	—	—	—	—	—	—	1

※可決には、同意・認定・承認を含む

6月定例会中の委員会審査及び調査

委員会名		開催日	会議 延時間	傍 聴 人 数	議 案 審 査 結 果				請 願・陳 情 審 査 結 果				委員 派遣
					※ 可決	否決	撤回	継続	採択	不採択	取下げ	継続	
常 任	総 務	6／10	2：36	0	3	—	—	—	—	—	—	—	—
	生 活 文 教	6／11	0：04	0	—	—	—	—	—	—	—	—	1
	厚 生	6／12	0：56	1	3	—	—	—	—	—	—	—	—
	環 境 建 設	6／13	0：03	0	—	—	—	—	—	—	—	—	1
特 別	広 聴 広 報	6／17	0：23	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	都 市 基 盤 整 備 調 査	6／18	1：24	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	公 共 施 設 マネジメント 調 査	6／19	1：12	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	小 平 市 都 市 計 画 マスタープラン 全 体 構 想	6／20	1：27	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—

※可決には、同意・認定・承認を含む

6月定例会中の幹事長会議

会 議 名	開催日	会議 延時間	傍 聴 人 数	議 案 審 査 結 果				請 願・陳 情 審 査 結 果			
				※ 可決	否決	撤回	継続	採択	不採択	取下げ	継続
幹 事 長 会 議	6／23	0：43	0	—	—	—	—	—	—	—	—

※可決には、同意・認定・承認を含む

6月定例会中の議会運営委員会

委員会名		開催日	会議 延時間	傍 聴 人 数	議 案 審 査 結 果				請 願・陳 情 審 査 結 果				委員 派遣
					※ 可決	否決	撤回	継続	採択	不採択	取下げ	継続	
議 会 運 営		6／3	0：02	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		6／24	0：09	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—

※可決には、同意・認定・承認を含む

閉会中の委員会調査（6月～7月）

委員会名		開催日	会議 延時間	傍 聴 人 数	議 案 審 査 結 果				請 願・陳 情 審 査 結 果				委員 派遣
					※ 可決	否決	撤回	継続	採択	不採択	取下げ	継続	
特 別	広 聴 広 報	6／27	0：21	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		7／14	0：16	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—

※可決には、同意・認定・承認を含む

委員派遣の状況

令和7年5月から7月までに、委員派遣が下記のとおり行われました。

<視察>

委 員 会 名	視 察 日	視 察 地	視 察 事 項
総 務 委 員 会	5月20日(火)	新宿区	・新たな行財政改革の取組について
生 活 文 教 委 員 会	5月21日(水)	東村山市	・デジタル地域通貨の取組について
	6月11日(水)	小平市内	・小平市立図書館の取組について
厚 生 委 員 会	5月22日(木)	小平市内	・民設民営学童クラブについて
環 境 建 設 委 員 会	5月23日(金)	日の出町	・ごみの最終処分について
	6月13日(金)	小平市内	・新ごみ焼却施設について

図 書 室 だ よ り

令和 7 年 5 月から 7 月までの間に、下記の図書を配架しましたのでご利用ください。

○資料

書 名	発 行 所	発 行 年 月 日
令和 7 年第 1 回定例会 昭和病院企業団議会会議録	昭和病院企業団議会	令和 7 年 2 月
令和 7 年 2 月定例会 小平・村山・大和衛生組合議会会議録	小平・村山・大和衛生組合議会	令和 7 年 2 月
令和 7 年第 1 回定例会 多摩六都科学館組合議会会議録	多摩六都科学館組合議会	令和 7 年 2 月
財政のあらまし	東京都	令和 7 年 6 月

そ の 他

視察来庁の状況

令和 7 年 5 月から 7 月までの間、当市議会に下記のとおり視察来庁がありました。

市 議 会 名	視 察 日	視察議員	会 派 等	視 察 事 項
東久留米市	5 月 1 4 日（水）	3 人	日本共産党	地域包括ケア推進計画（高齢者保健福祉計画・第 9 期介護保険事業計画）について

一部事務組合等議会議員

組 合 名	議 員 名
昭 和 病 院 企 業 団	外 山 まなみ 幸 田 昌 之
湖 南 衛 生 組 合	中 江 美 和 安 竹 洋 平
小 平 ・ 村 山 ・ 大 和 衛 生 組 合	柴 尾 ひろみ 鈴 木 洋 一 橋 本 孝 二 三 輪 博 美
東 京 都 十 一 市 競 輪 事 業 組 合	佐 藤 徹 山 田 大 輔
東 京 都 四 市 競 艇 事 業 組 合	
東 京 た ま 広 域 資 源 循 環 組 合	岡 田 しんぺい
多 摩 六 都 科 学 館 組 合	伊 藤 央 岩 本 誠
東 京 都 後 期 高 齢 者 医 療 広 域 連 合	佐 藤 徹

協 議 会 等 委 員

名 称	議 員 名	名 称	議 員 名
東 京 都 三 多 摩 地 区 消 防 運 営 協 議 会	虻 川 浩	野 火 止 用 水 保 全 対 策 協 議 会	高 橋 政 美 細 谷 正 吉 本 ゆうすけ
三 多 摩 上 下 水 及 び 道 路 建 設 促 進 協 議 会	虻 川 浩		
	(第1委員会) さとう 悦 子	東 京 河 川 改 修 促 進 連 盟	虻 川 浩
	(第2委員会) 岩 本 誠	多 摩 地 域 都 市 モ ノ レ ー ル 等 建 設 促 進 協 議 会	虻 川 浩
	(第3委員会) 石 津 はるか		比 留 間 洋 一
三 鷹 ・ 立 川 間 立 体 化 複 々 線 促 進 協 議 会	虻 川 浩	東 京 都 市 公 平 委 員 会 関 係 団 体 協 議 会	橋 本 孝 二 深 谷 幸 信
	比 留 間 洋 一		虻 川 浩

市議会の動き 第 174 号
令和 7 年 8 月発行

編集・発行 小平市議会事務局
〒187-8701
小平市小川町二丁目1333番地
電話番号 042-346-9566
電子メール gikai@city.kodaira.lg.jp
¥ 180

